

平成22年度 シラバス	学年・期間・区分	4年次・前期・B群
	対象学科・専攻	機械・電気電子・電子制御・情報・土木工学科
鹿児島カレッジ教育 「レポートと話し合いのための日本語表現法」 (Japanese Literacy)	担当教員	未定(鹿児島大学特任教授)
	教員室	非常勤講師室
	E-Mail	
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義 / 学修単位[講義]	/ 2単位
週あたりの学習時間と回数	〔授業(100分) + 自学自習(200分)] × 18回	
〔本科目の目標〕 この授業は、レポートと話し合いのための日本語力、すなわち「書く力」と「話す力」を要請するための授業である。学生生活においても、また卒業後の社会生活の場においても、客観的な事実や確実な情報に基づいて自分の意見を展開するタイプの文章を作成することが多くなる。したがって、「書く力」の養成では、レポート作成に必要な構成要素と表現を学ぶとともに、データや資料、情報に基づいた論証型のレポートを作成する力を養成する。「話す力」は、少人数のグループによる話し合いを通して要請していく。グループでの話し合いの中で使われる表現も学び、相手の立場や意見を尊重しながら自分の意見を述べる力を養成する。特に文章作成の過程では、受講者同士がお互いに「書き手」と「読み手」となり、アイデアや意見を出し合い、検討を重ねていくことにより、よりわかりやすいレポートの作成を目指す。		
〔本科目の位置付け〕 この科目は、鹿児島県内の12の高等教育機関が連携して開設する科目である。本校の科目との関係では、3年次までに学習した国語に関する科目と関係がある。		
〔学習上の留意点〕 講義内容をよく理解するために、毎回、教科書等を参考に50分程度の予習をしておくこと。また、講義終了後は、復習として50分以上、演習問題等の課題に取り組むこと。疑問点があれば、その都度質問すること。 この授業では、受講者同士や教員との情報交換や課題の提出のためにMoodleを積極的に活用する。なお、この授業を受講した学生は、書き集中講義として行われる「かごしま教養プログラム」(大学間単位互換科目)に参加することができる。		
〔授業の内容〕		
授 業 項 目	時限数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標
1. オリエンテーション	2	Moodleの使い方、レポートとは何かを理解することができる。
2. ディスカッションに対する心構え、感想・意見の述べ方	2	話し合いの様子を文章で書くことを通して、ディスカッションの心構え、感想意見の述べ方を理解することができる。
3. データ・資料(論拠)に基づいたレポートの作成	2	課題を通して、データ・資料に基づいたレポートの作成方法を理解することができる。
4. レポートの構想について	2	思考マップ・構想マップを利用して、テーマを絞ることができる。
5. 論拠となるデータ・情報収集方法について	2	テーマに沿った適切なデータ・情報を収集することができる。また、事実と意見の相違を理解することができる。
6. レポートの構成(序論・本論・結論)	2	序論・本論・結論の意義を理解し、レポートのアウトラインと序論の構成要素を作成することができる。
7. 本論の構成要素、論拠の示し方(1)	2	序論を書くことによって、論拠の示し方、必要なデータを理解することができる。
8. 論拠の示し方(2)	2	数量型データの表現方法を理解することができる。
9. 論拠となるパラグラフの書き方(1)・論拠の示し方(3)	4	レポートの導入部分、論拠となるパラグラフの書き方を理解することができる。
10. パラグラフの書き方(2)・論拠の示し方(4)	4	複数のパラグラフで本論を完成させることができる。
11. 結論の書き方	2	結論の書き方を理解することができる。
12. 本論についての話し合い	2	完成させたレポートの本論について、話し合いを行い、意見を述べることができ、また、他人の意見を参考にレポートを修正することができる。
13. 結論の書き方についての話し合い	2	結論について、話し合いを行い、意見を述べることができ、また、他人の意見を参考にレポートを修正することができる。
14. 完成させたレポートについて、グループ討議	5	完成させたレポート全体について、グループでディスカッションし、意見を述べ、また、他人の意見を基にレポートを修正し、完成させることができる。
〔教科書〕なし		
〔参考書・補助教材〕授業において紹介する。		
〔成績評価の基準〕振り返りシート(20%) + グループ活動の口頭報告(10%) + レポート課題(30%) + 最終レポート(40%)		
〔本科(準学士課程)の学習教育目標との関連〕		
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕		
〔JABEEとの関連〕		